

大阪城

2021
10/21 (木)
14206号

全港遊
西成分會

2247
6647-
4947

日本の科学政策をどうしていくのか？

22選考がなまっているようだが、あまり明確な方針は聞かなくていい。

日本が戦争に敗けた1945年(昭和20年)8月、武谷三男という原子核物理の学者は、留置所の中で、原子核の本を自由に読め、当時陸軍から原爆開発をたのまわっていた理研(理化学研究所)の職員とは自由に面会、討論できたという。8/6には島原爆が落ちた数日後、左翼誌でつかまつっていたが、解放された。その時、核事たちから、原子核爆弾について話を聞かせたくらいのやり方で、大勢の法律専門家も核事たちに説明をしたが、みんなホカーンとしてたいてい理解できなかったと、後日本で書かれている。

当時の日本のレベルは、アメリカから3年ほど遅れた水準だったという。10年ほど前に発見された量子論

という物理の分野である。当時の中国は、アメリカと比べて、日本と競争していったから、中国の科学者は多数、

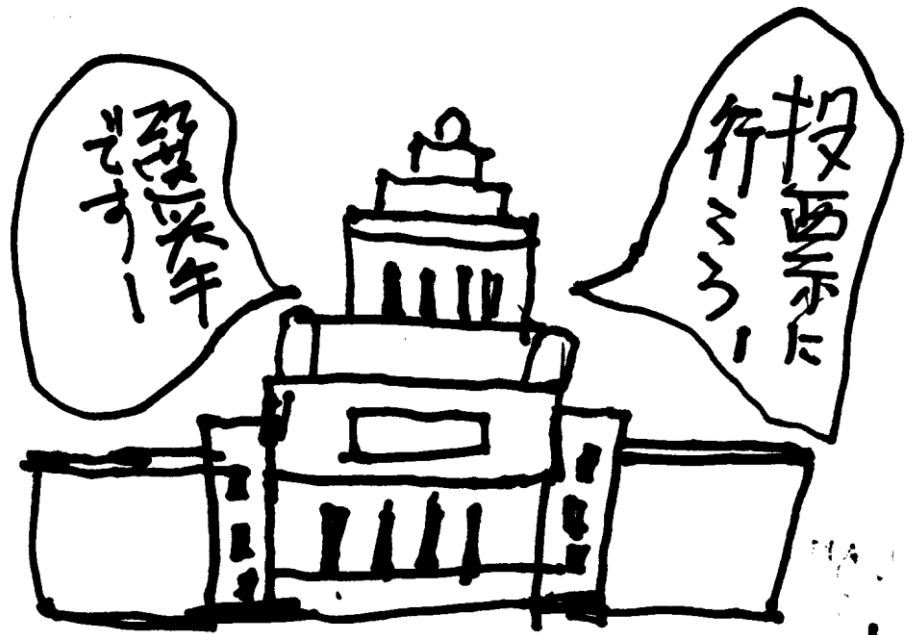
アメリカに劣るようになって、中国の水準は、アメリカと

同じであり、その後もずっと研究をこころい、今や日本の科学力より、多くの分野で劣る水準にある。日本は、コ

ウイルス、半導体、宇宙など科学的研究はおくれている。

しかし、軍事をいえば、もてはやされる。今の日本に、今のままのペースでいって、たうら、カッした未来はない。

政治や選挙は
我々の生活と
仕事に直結し
てます。今回
の総選挙には
ぜひとも投票
しに行きまし
よう



自公政治は終りにしよう!
維新

現金求人
なかなか
上向かず

9月の地域求人数	対前月増減比	対前年同月増減比
現金(日払い) 15519	6.5%	2.6%
契約(延べ数) 11260	0.7%	-6.8%
高齢者清掃ほか 5075	-4.0%	0.0%

西成労働福祉センター「センターだより」より